

ティーチング・ポートフォリオ(教育業績ファイル)

教員氏名	入江 一雄
主な担当科目	ピアノアンサンブルⅠ②,ピアノアンサンブルⅠ③,ピアノアンサンブルⅡ②_A,ピアノアンサンブルⅡ②_B,室内楽特別演習①②,ピアノ
2024年の 教育目標・授業に 臨む姿勢	専任職3年目を迎え、より多くの学生と関わるようになった。芸術や音楽の素晴らしさや尊さを伝える熱量は制限されるものではないため、常にポリシーとして持っている「普遍的に守らなければいけないこと・それら以外は自由なものである」という信念のもと学生に指導している。学生にとって親しみやすいコミュニケーション方法を探りつつ、共に成長していくことを目指す。
2024年の教育に関する 自己評価	より多くの学生と関わるようになったことで、より多様なコミュニケーションが求められたように思う。生徒の自主性や主張を引き出すことを目標としているが、各々が直向きに音楽に接して貪欲に成長しようとする姿勢が多く見られ、指導者として嬉しく感じられる瞬間が増えた。このような時間に溢れるような指導生活を、今後も続けていきたい。
2024年のFD活動に 関する自己評価	積極的にFDに参加した。いつも自分の知らない内容に触れているので、来年以降も見識を広げる意識を明確に持って臨みたい。
授業改善のために 取り入れた研修内容	9/10FD・SD時の二俣先生のお話、学生とのコミュニケーションをどのように取るか、というお話をもとに、自身にできるコミュニケーション方法を模索した。

2023 年度(後期)「学生による授業アンケート」結果に対する授業改善計画書

教員コード:3239 教員名:入江 一雄

1)アンケート結果に対する所見

概ね高評価であったこと、授業を通して私の意図が伝わったことを素直に嬉しく思う。

2)要望への対応・改善方策

今期は要望に繋がる回答がなかったのが残念な反面、良い時間を提供できたと捉えることもできる。甘んじることなく、授業を展開していきたい。

3)今後の課題

アンサンブルへの興味ももちろんだが、それを超えて音楽を愛する気持ちがより高まるよう、今後も多角的なアプローチで取り組んでいく。

以 上